胃全摘出･噴門側切除術 入院診療計画書

傷病名①

傷病名②

症状 □ 事前検査による異常所見
□ 患部の自覚症状
（ 疼痛　腹部症状　　）

予定入院期間：　　入院病棟：

担当医

患者さんのお名前

副担当医

看護師

薬剤師

管理栄養士

退院調整担当

日 付	入院当日～	手術前日（ 月 日）	手術当日（ 月 日）手術前	手術当日（ 月 日）手術後	手術後１日目（ 月 日）	2日目（ 月 日）	3日目（ 月 日）	4日目（ 月 日）	5日目（ 月 日）	6日目（ 月 日）	7日目（ 月 日）	8日目（ 月 日）	9日目（ 月 日）	１０日目（ 月 日）	１１日目（ 月 日）	１２日目（ 月 日）
患者さんの目標	不安なく手術を受けることができる			合併症がなく経過する												
治療 処置 注射		15時 21時に下剤を内服します	排便がない場合、浣腸をします 鼻から胃の中に管を入れます 点滴をします		胃に入っている管を抜きます	ガーゼ交換										
検査				ICU（集中治療室）に一泊します 一般病棟に戻るまで心電図モニターを装着します	手術後の検査をします 採血 レントゲン				検査をします 採血							退院前の検査をします 採血
食事	飲食できます	２１時以降絶食となります	手術３時間前まで水分は摂れます			医師の許可があれば水分・食事が開始になります										
清潔	シャワーできます	臍の掃除をします	シャワーできません 必要時、除毛します	口の中の清潔が保てるよう観察します	看護師がタオルで体を拭きます						医師の許可があればシャワーできます					
排泄				尿の管が入ります			尿の管が抜けます									
活動 安静度	病院内自由です			ベッド上安静です	病室内自由です 歩行できれば足のポンプが外れます	病棟内自由です １日４回以上歩行できれば弾性ストッキングをぬげます	病院内自由です									
説明 指導	医師より手術の説明をします 看護師より入院生活と手術前処置の説明をします 手術に向けて呼吸訓練を行います			手術後、医師より家族の方に説明をします				食事開始時に栄養士より食事の注意点について説明します（1回目）							退院前に栄養士より食事の注意点について説明します（2回目）	次回受診日の説明をします

栄養	・特別な栄養管理の必要性　□あり　□なし
褥瘡	・褥瘡の有無　現在　□あり　□なし 過去　□あり　□なし
自立度	・日常生活自立度　□自立　□準寝たきり　□寝たきり
総合評価	・総合評価計画（高齢者総合的機能評価）　□あり　□なし （計画ありの場合は別紙にて説明）

■診療費概算(医事課)
●1割負担で147,000円前後、2割負担で294,000円前後、3割負担で441,000円前後
※上記はあくまでも概算となっておりますので、参考にしてください。
●医療費が高額になった場合、「限度額適用認定証」をご利用いただくことで、窓口での支払負担が既定の金額で済みます。
所得により限度額は異なりますので、ご加入の保険者で手続きされる際にご確認ください。
※認定証は申請した月より適応となりますので手続きはお早目にお願いいたします。
●福祉医療を受けておられる方は健康保険分の診療費はありません。
●食事代は個人負担となります。（所得により負担額は異なります）

上記のとおり説明を受けました　　年　　月　　日

患者本人署名

親族または代理人署名

続柄

@PATI ENTI DC032@PATI ENTSELECTEDSECTI ONCODE@SYSAT@SSTME672001 @USERI D@PATI ENTWARCODE

黒部市民病院
平成31年1月 改訂